

地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所	代表者名	理事長 野崎隆一
事業名	プラットフォーム淡路島ネットワーク推進事業		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
H29年 4月24日	※ [プラットフォーム淡路島] 自主会議
H29年 5月16日	・「プラットフォーム淡路島」企画運営会議①
H29年 6月20日	・「プラットフォーム淡路島」企画運営会議②
H29年 7月21日	・第1回あわじ地域づくりRT「フォローアップ交流会」
H29年 8月 2日	・「プラットフォーム淡路島」企画運営会議③
H29年 8月30日	※ [プラットフォーム淡路島] 防災メッセ担当会議
H29年 9月11日	※ [プラットフォーム淡路島] 自主会議
H29年 9月21日	※ [プラットフォーム淡路島] 防災メッセ担当会議
H29年10月11日	・「プラットフォーム淡路島」企画運営会議④
H29年10月17日	・第2回あわじ地域づくりRT「視察研修（宍粟市波賀町『安賀夢庵』）」
H29年10月23日	※ [プラットフォーム淡路島] 防災メッセ担当会議
H29年10月26日	※ [プラットフォーム淡路島] 防災メッセ説明会
H29年11月 7日	※ [プラットフォーム淡路島] 自主会議
H29年11月26日	・第3回あわじ地域づくりRT「高校生と共に考える防災・減災」
H29年12月15日	・「プラットフォーム淡路島」企画運営会議⑤
H30年 1月26日	・新春!! 賀詞交歓会「みんなでわいわい 新たなつながりみ~つけた!!」
H30年 2月16日	・第4回あわじ地域づくりRT「地域のお宝を活かしたまちづくり」
H29年 3月 6日	・あわじ地域づくり活動交流会での活動報告と意見収集
H29年 3月24日	※ 「奥播磨夢倶楽部」受け入れ

<効果と成果>

メンバーも揃い、役割分担が可能になった状況から、現在の自主的な企画会議中心の流れを定着させて、アドバイザーはコメンテーターとして必要な時に呼ぶ形にする時期が来たように思われる。もともと県民局が行ってきた事業（ラウンドテーブルなど）を住民目線で実施しているので、安定的な行政支援の仕組みを整えることでプラットフォーム効果を追求できる基盤はできたように思われる。今後は、島内にある多種多様な活動をしっかりネットワークし、それらの団体により支えられるプラットフォームを目指すことが期待される。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	500,000
自己資金	256,800
合 計	756,800

(支出)

区分	項 目	金額 (円)	左のうち助成対象金額 (円)
直接経費	謝金	100,000	90,000
	旅費交通費	293,800	180,000
	直接人件費	159,000	80,000
	小 計	552,800	350,000
間接経費 (一般管理費)		204,000	150,000
合 計		756,800	500,000